

普及活動情勢報告（令和 3 年 10 月分）

中央西農業振興センター高知農業改良普及所

今年の稲作を振り返りました ～JA 高知市稲作部運営委員会～



活発な意見交換の様子

10 月 1 日、JA 高知市本所で稲作部運営委員会が開催されました。生産者 9 名が出席し、令和 3 年度の稲作状況や年末研修会、視察研修について協議されました。

普及所からは、令和 3 年度の気象概況、早期水稻の生育概況、病虫害等の被害について報告しました。生産者や JA からは、今年度、発生が多かった穂発芽や、穂いもちの防除体系について質疑応答があり、活発な意見交換が行われました。

普及所では、米産地の振興に向けて、年末研修会等で、実証ほの試験結果等の情報提供を行っていきます。

花を学んで美しく生けよう！ ～高校生花生けバトル練習会～



高校生に説明する部会長

10 月 3 日、土佐花き園芸市場で「高校生花生けバトル練習会」が行われました。参加した高校生 10 名らに対して、JA 高知市長浜支所園芸部花卉部会長から、産地の紹介、ユリの球根の輸送や栽培方法について、また、花の魅力についての講演がされました。

普及所は、高校生の花に対する興味や関心が高まるように、部会長と講演内容を検討しました。部会長からは「生徒に対して講演をするのは初めてだったが、若い世代への花の PR も重要だと感じた」との感想が聞かれました。

普及所は、花の振興・普及に向けて、部会や関係機関と連携し、花育にも取り組んでいきます。

秋のタケノコ「四方竹」の出荷が始まりました！！ ～七ツ淵筍加工組合目慣らし会～



目慣らし会の様子

10 月 4 日、七ツ淵筍加工組合が四方竹の目慣らし会を開催し、組合員 17 名が参加しました。

組合長が四方竹の等階級や調整方法を説明し、参加者で確認した後、出荷のための加工作業が行われました。普及所からは、HACCP の手法を用いた衛生管理とその記帳方法について説明しました。

参加者からは、「ちゃんと記帳していくことが大事」、「なぜ私物を持ち込んではいけないのか？」等の声がありました。

普及所は、今後も関係機関とともに HACCP の手法を用いた衛生管理の取組を支援を行います。

担い手確保に向けて ～第3回春野就農支援チーム会の開催～



農家研修の様子：誘引の準備

10月6日、JA高知県春野営農経済センターにて、第3回新規就農支援チーム会を開催しました。R3年度研修生の状況確認や独立した新規就農者の進捗状況等について情報共有を行いました。また、11月に開催する就農相談会や簿記基礎講座での役割分担について、協議しました。

研修生の研修状況確認では、防除作業や給液管理作業を自ら行うことで、独立後にも役立つ研修を実施していました。研修生からは「作業のスピードをアップさせたい」「現地検討会などは積極的に参加したい」など、現在の課題や抱負が聞かれました。

今後、普及所は関係機関と連携しながら、担い手確保に向けたPR活動や研修生の支援を継続していきます。